



立石校区協働のまちづくり 青少年育成部会事業「立石ウォークラリー」

今回で5回目を迎える「立石ウォークラリー」が10月31日(土)に開催されました。小学生40人、中学生54人に加え、実行委員や地域の役員、保護者など合わせて約200人が参加しました。

立石ウォークラリーは、くろつち会館をスタート・ゴールとし、地図を使って立石校区内のコースを歩きます。途中のチェックポイントに歴史や地元ならではのクイズがあり、このクイズの点数とタイムで順位を競います。また、環境美化活動として、道端に落ちているゴミ拾いも行います。



今回は、小・中学生と地域の方や保護者で10人程のグループを作り、中学生が各班のリーダーとなって、7～8kmのコースを歩きました。一緒に歩き、お弁当を食べたり、クイズを解いたりすることで自然とグループ内の交流も進み、立石校区の魅力を見ることができました。

ゴールのくろつち会館では地域の方が作ったぜんざいが振る舞われ、立石校区の良さを体いっぱい感じる事ができた有意義な一日となりました。

大原小学校校区協働のまちづくり&東野小学校校区協働のまちづくり 合同青少年育成部会事業「基山登山」

10月31日(土)、大原中学校校区の秋の行事である「基山登山」が、大原小学校校区と東野小学校校区の協働のまちづくり青少年育成部会の合同事業として実施されました。

当日は爽やかな秋晴れのなか、小・中学生合わせて88人、大人のスタッフ70人の合計158人が参加し、参加者同士コミュニケーションを取りながら、基山山頂まで無事に登りきることができました。

山頂では地域の方が作った豚汁を食べ、登山で疲れた体を癒し、草スキーなどの自然を利用した遊びを体験しました。

人と人との関係が希薄化してきているといわれるなか、世代を超えた交流を通じて、地域の親睦と友好を深め、地域の絆を深めることができる一日となりました。



集合写真!!

